

## ☆ 加法

・ 加法 (足し算) ※ その結果を「和」という。

同符号：符号 (プラス・マイナス) が同じ  
異符号：符号 (プラス・マイナス) が異なる

(同符号)

①  $(+5)+(+2)=+7$       ②  $(-5)+(-2)=-7$



(異符号)

③  $(+5)+(-2)=+3$       ④  $(-5)+(+2)=-3$



・ 2数と同じ符号で, 2数の絶対値の和

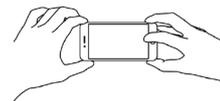
・ 絶対値の大きい方の符号で, 2数の絶対値の差

※ 異符号で絶対値の等しい2数の和は0である。(例)  $(-3)+(+3)=0$

デジタル板書データ (youtube動画)

『正負の数の加法(足し算)』

動画QRコード



1 次の計算をしなさい。

(1)  $(+5)+(+2)$

(2)  $(-4)+(-6)$

(3)  $(+6)+(-7)$

(4)  $(-8)+(+17)$

(5)  $0+(-19)$

(6)  $(-13)+(+13)$

(7)  $(+2.3)+(-6.5)$

(8)  $(+\frac{3}{2})+(-\frac{5}{6})$

(9)  $(+\frac{3}{4})+(-\frac{7}{6})$